

平成18年度 CSI構築推進委託事業成果報告

千葉大学附属図書館

2007/7/3

CURATOR





18年度成果の概要

- ✓ コンテンツの概要
- ✓ 特徴的なコンテンツ
- ✓ 国際的な活動
- ✓ プロモーション
- ✓ 18年度成果および19年度展望





コンテンツの概要

1. 千葉大学学術成果リポジトリ(CURATOR)の歩み

平成14年度
(2002)
着手

プロトタイプシステム開発
館内ワーキンググループ設置
学内教員に対し学術情報発信アンケート実施

平成15年度
(2003)
試行運用開始

学内教員による「協力者会議」設置
ROAR登録

平成16年度
(2004)
学内合意

学内教員による「学術情報発信専門委員会」設置
初期データ構築(約500件)
国内学会著作権調査実施
「運用指針」制定
学内合意成立

平成17年度
(2005)
正式運用開始
(国内初!)

ユーザー登録開始
CSI委託事業を受けシステム開発、コンテンツ構築を実施

平成19年度
(2007)
コンテンツ1万件到達!

平成18年度
(2006)
コンテンツ収集と
発信力強化

科研費報告、博士論文、紀要論文を収集
エルゼビア Scirusパートナーとなる
エルゼビア Scopusから検索可能に
オーバーレイジャーナルで学内支援
国際会議Open Repositories 2007にて発表
サイエンスデータ、デザイン作品を掲載

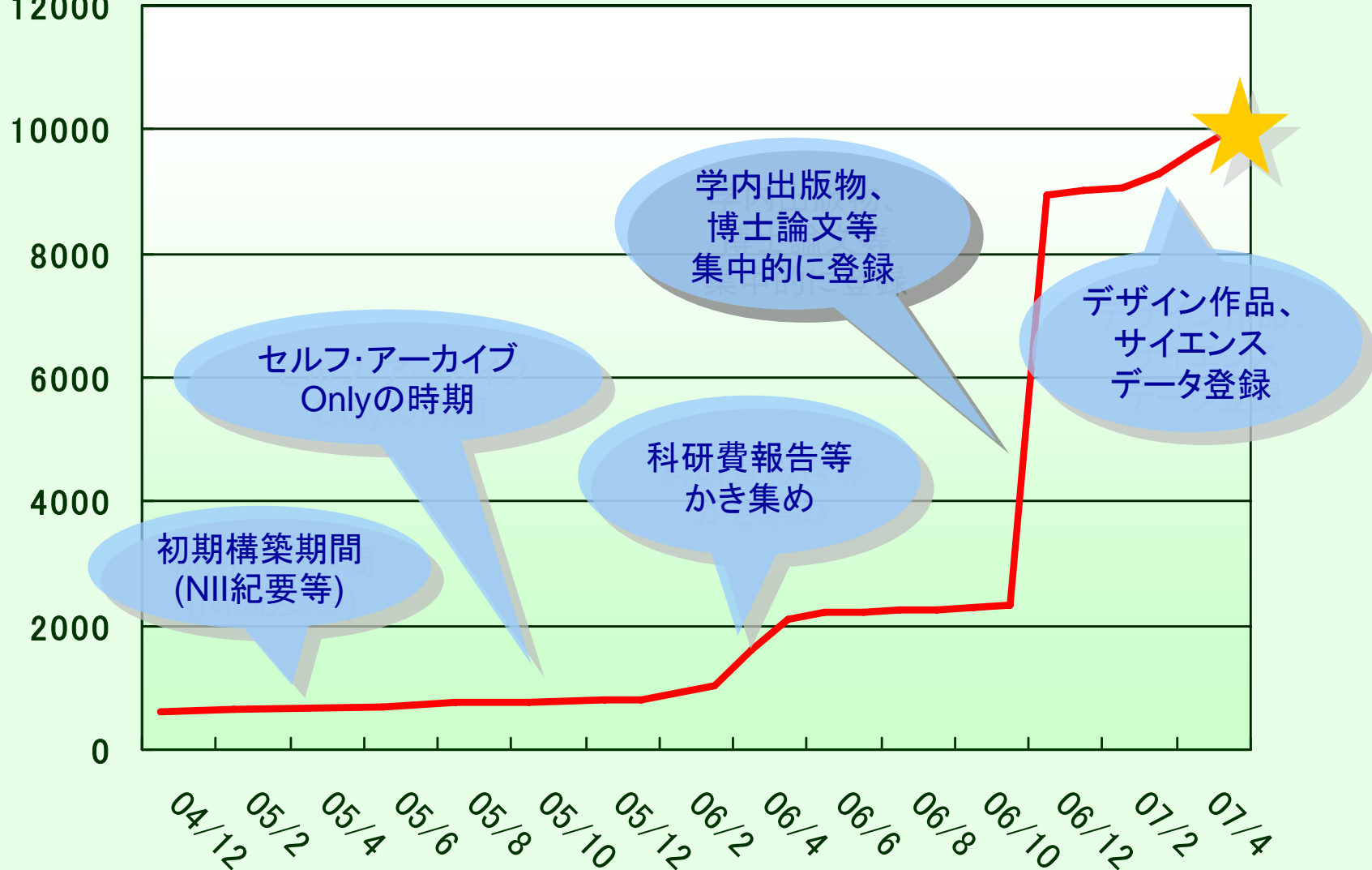




コンテンツの概要

2. CURATORコンテンツの伸び

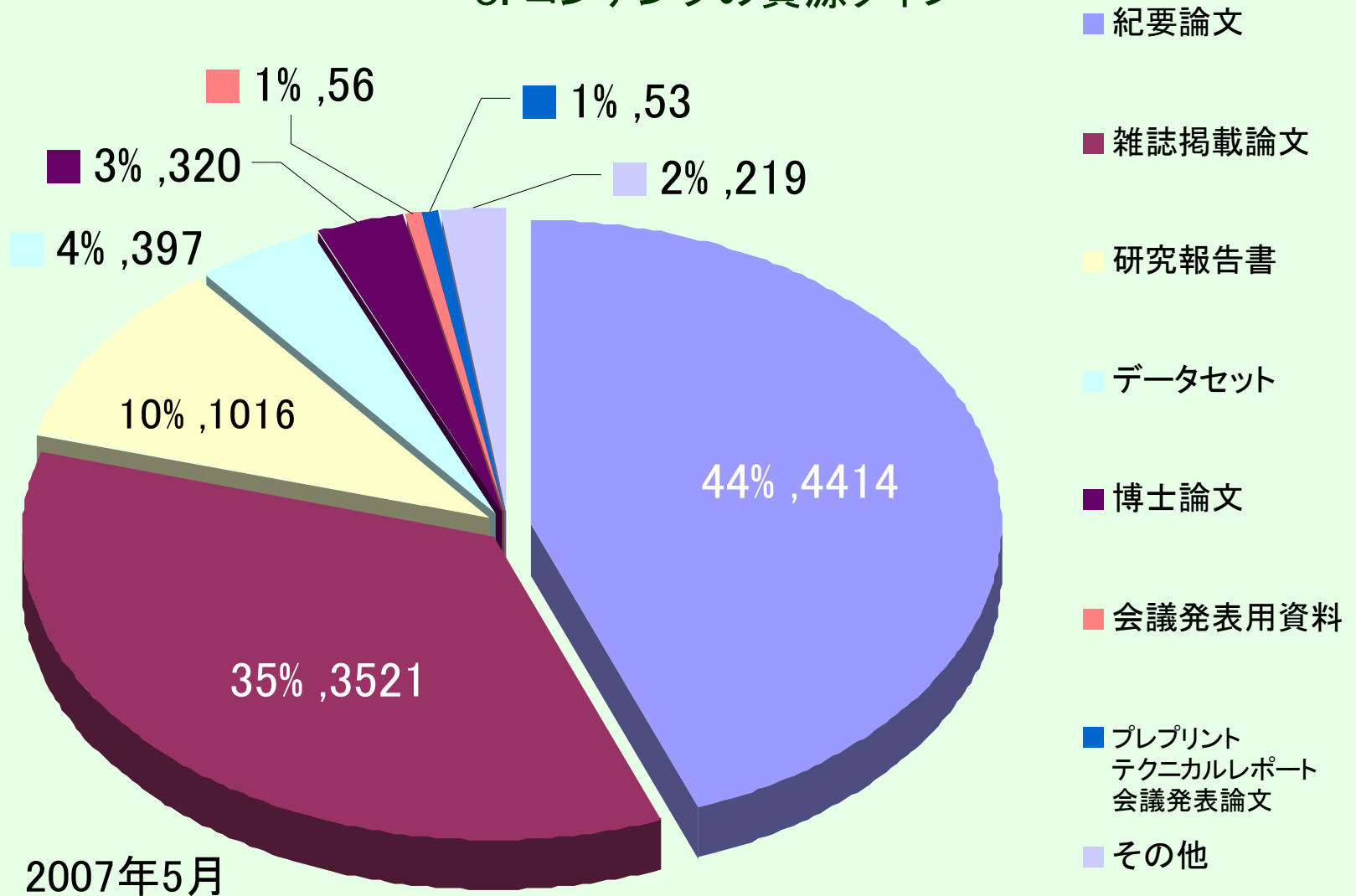
件数 12000





コンテンツの概要

3. コンテンツの資源タイプ

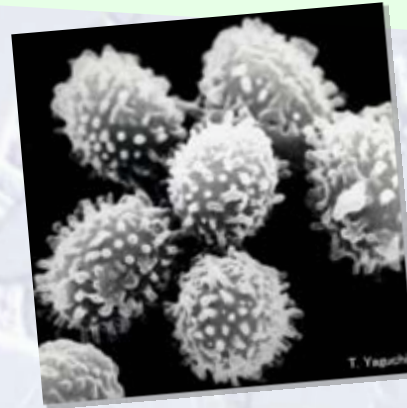




特徴的なコンテンツ

1. データセットの公開

- サイエンスデータ
 - 真菌・放線菌画像



- デザイン作品
 - インダストリアルデザイン画像



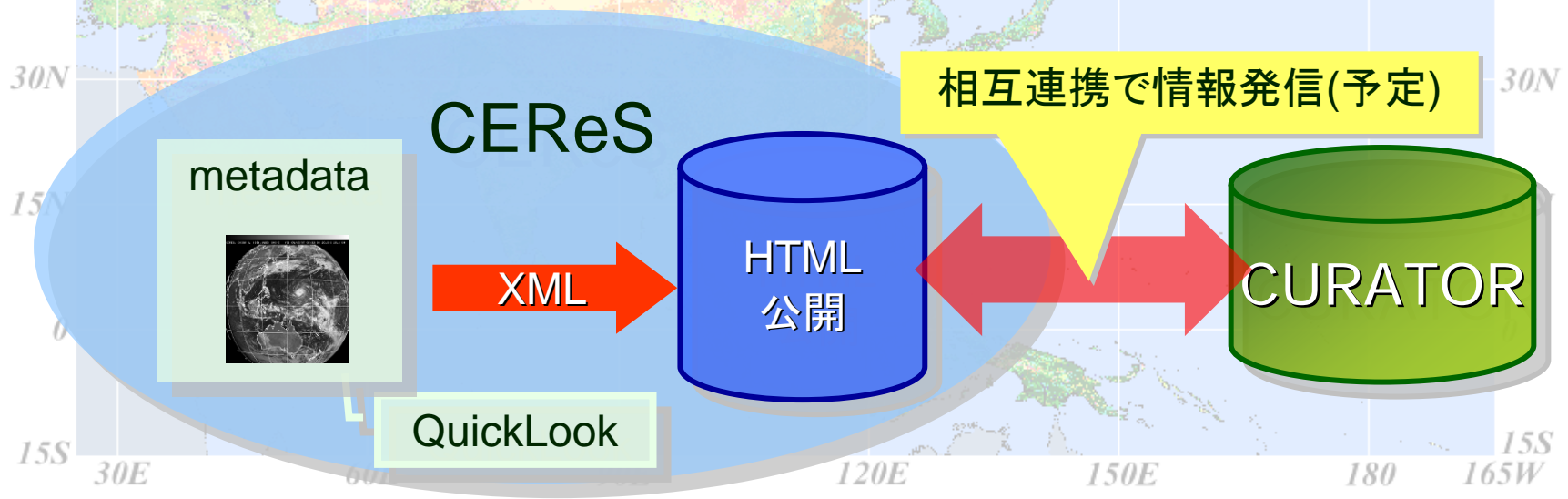


特徴的なコンテンツ

2. サイエンスデータとの連携

● 衛星画像データとの連携

- 環境リモートセンシング研究センター(CEReS)でアーカイブされた衛星データの高解像度画像生成
 - GMSからGOES[気象衛星ひまわり], NOAA/AVHRR[地球観測衛星]
- xml情報(メタ情報)の付記, 画像の組み込み・配信
- CURATORとの連携 (必要情報のすり合わせが今後の課題)





特徴的なコンテンツ

3. オーバーレイジャーナルの効果

「千葉医学雑誌」
千葉医学会発行の学会誌

「公共研究」
21世紀COE発行のオピニオン誌

The Chiba Medical Society
千葉医学会

千葉医学雑誌 最新号

2006年12月 82巻6号
CHIBA MEDICAL JOURNAL
Volume 82, Number 6.

→ 最新号詳細
→ バックナンバー一覧(和文・英文)

■医学雑誌に関するお知らせ
千葉大学学術成果ポータル CURATOR、エルゼビア社の学術情報検索エンジン・サイラスにて、千葉医学雑誌(81巻1号～82巻6号)が公開されています。本会ホームページの右側欄・目次からリンク

検索窓による雑誌限定検索

CURATOR Powered by CURATOR

SCIRUS 科学誌専用の検索サービス

Copyright (C) 2002 The Chiba Medical Society. All Rights Reserved.

21世紀COE発行のオピニオン誌

「公共研究」
21世紀COE発行のオピニオン誌

2005年3月 第1巻 第2号

公共研究

第4巻2号の原稿募集中 2007年3月12日(月)まで

バックナンバー

- 第1巻第1号 2004年12月
- 第1巻第2号 2005年 3月
- 第2巻第1号 2005年 6月
- 第2巻第2号 2005年 9月
- 第2巻第3号 2005年12月
- 第2巻第4号 2006年 3月
- 第3巻第1号 2006年 6月
- 第3巻第2号 2006年 9月

フルテキストへのリンク

CURATOR

学内研究成果出版・発信の支援





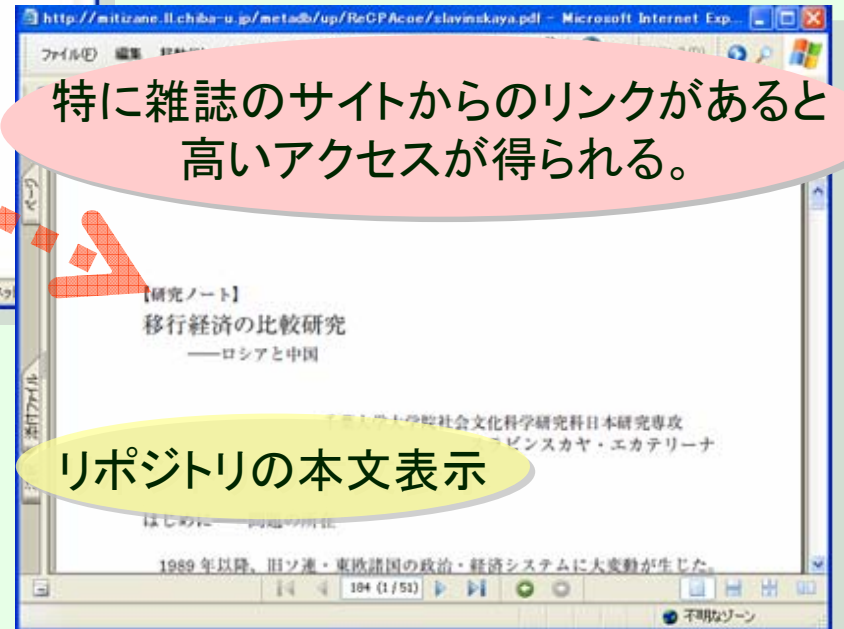
特徴的なコンテンツ

3. オーバーレイジャーナルの効果

どこからでも検索 = 高アクセス



Google 検索



特に雑誌のサイトからのリンクがあると高いアクセスが得られる。

リポジトリの本文表示





国際的な活動

1. 海外機関との連携

● Scirusパートナーとして

- 国内論文を海外に発信
- 日本語検索を可能に
- PDFファイルからの全文検索を可能に
- ScopusからCURATORを検索可能に
- 共同キャンペーン展開
- エルゼビア社Scirus, Scopusチーム訪問
(オランダ アムステルダム)



● オランダSURF等の諸機関との連携

- ワークショップ開催
 - SURFのM. Feijen氏の講演
- オランダ訪問
 - SURF財団
 - オランダ王立図書館(KB)
 - アムステルダム大学、ユトレヒト大学
- 情報交換と連携体制を確認





国際的な活動

2.国際会議での発表

Open Repositories 2007 San Antonio, Texas, US

- Plenary Sessionでの発表
 - CURATORを世界へ
 - 日本の状況を報告
 - 収集方針について理解を得る
- =Chiba Strategy



Principle of Principled Promiscuity





プロモーションの展開

- “CURATOR Letter” による情報発信
- 個別訪問による連携強化
- 学内外へのイメージ戦略
 - ロゴマーク制定による
リポジリアイデンティティの構築
 - グッズ作戦
 - バッグを図書館通い袋として活用
 - ガイダンス参加者に配布





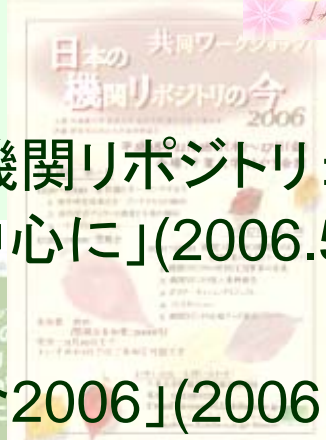
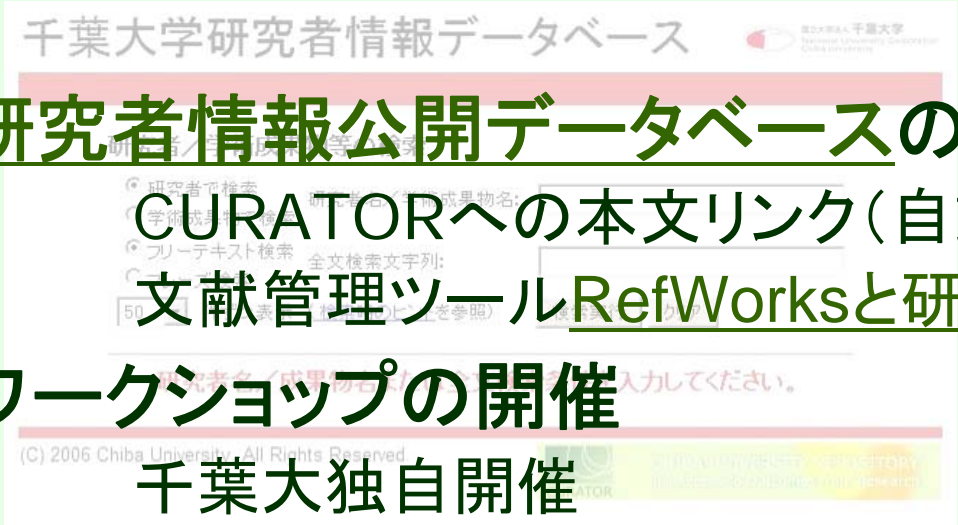
18年度その他の成果

研究者情報公開データベースの公開

- CURATORへの本文リンク(自動化はまだ)
- 文献管理ツールRefWorksと研究者DBの連携

ワークショップの開催

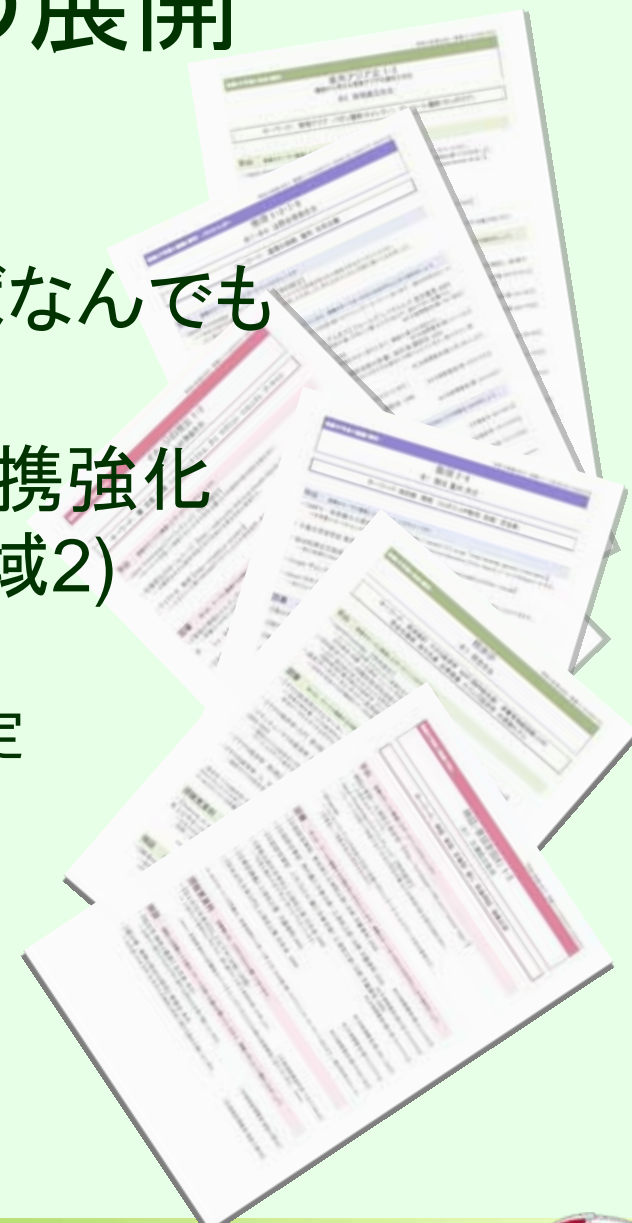
- 千葉大独自開催
 - 「研究成果ショウケースとしての機関リポジトリ: オランダ”Cream of Science”を中心に」(2006.5)
- DRFワークショップ
 - 第1回「日本の機関リポジトリの今2006」(2006.11)
 - CSI著作権ポリシーグループと連携、学会関係者も集める
 - 第2回「機関リポジトリをデザインする」(2007.2)





19年度以降の展開

- **基本方針**
 - 千葉大の研究成果であればなんでも
- **研究者支援**
 - 研究者情報データベースとの連携強化
 - 研究者コミュニティへの支援(領域2)
 - 研究データの登録・公開促進
 - 植物標本データベース6万件公開予定
 - 国立科学博物館サイトへの提供
 - 衛星データ提供機能の実現
- **学生支援**
 - 授業に必要な資料をリポジトリで提供
 - パスファインダーとの連携



ご清聴ありがとうございました

CURATOR

